

よりよい^{がっこう}学校に するために
芳田^{ほうた}っ^こ子が まもる「生活^{せいかつ}のやくそく」(1・2年)

平成^{へいせい}29年度 ^{ねんど} 芳田^{ほうた}小^{しょう}学校^{がっこう}児童^{じどうかい}会

ねん ばん なまえ _____

「やくそく」から「もくひょう」に！

やくそくがあるのは…みんながたのしく、しあわせにすごすため。

やくそくをまもりあうクラスになれば、やくそくをまもりあう芳田^{ほうた}小^{しょう}になれる。

やくそくをまもりあっていけば、やくそくもあたりまえになる。

①じか^んをまもる。

- ・とけい^をみて、じゅん^びをする。
- ・チャイムは、「はじまりのチャイム」。
- ・つぎの ^{がく}しゅうの ^{ようい}をしてから、やすみじか^んにはいる。

②あいさつ・へん^じをする。

- ・あいての ^{こころ}に ^{とどく}声^{こゑ}で ^{する}。(ありがとう・ごめんなさい・すみません…)
- ・^{がく}しゅうの ^{はじめ}と ^{おわり}の ^{あいさつ}を、^{おおきな}こゑで ^{する}。
- ・なまえを ^{よば}れたら、「はいっ」と ^{へんじ}をする。
- ・しよくいん^{しつ}にはいるときは、「しつれい^{します}。」・なまえ・よう^じ・「しつれい^{しました}。」をいう。

③ろう^かを ^あるく。

- ・いそがないように ^{せい}かつ ^をする。→ろう^かは、「^あるく」。
- ・^あるく ^{ひと}の ^{ため}に、ろう^かや ^{かい}だ^んを ^{ただ}しく ^{つか}う。
- ・ろう^かの ^{みぎ} ^がわを ^あるく。
- ・りか^{しつ}と ^{ちよう}り^{しつ} ^{まえ}の ^{ちゃ}色^{いろ} ^ブロ^ック^の ^うえは、^{した} ^ぐつ^をはく。
- ・^くつ^を、^{ただ}しく ^はく。

④もち^{もの}を ^そろ^える。

- ・^{がく}しゅうに ^{ひつ}よう^な ^{もの} ^{だけ}を、^もつて^くる。
- ・まえの ^ひに、^{ひつ}よう^な ^{もち}もの^を “^じぶ^{んで}” ^たしか^める。

⑤みんな^で ^きもち^の ^{よい} ^{きよう}しつ^いどう^を ^する。

- ・じゅぎょうの ^はじ^{まる} ³ぶ^ん ^{まえ}に、^{なら}ぶ。
- ・^わすれ^{もの}が ^{ない}か、^かかり^が ^よび^かけて^{から}、^{なら}んで、^しず^かに ^いどう^する。
- ・しゅう^{かい}や ^しきを ^おえ、^{たい}い^く ^かん^{から} ^かえ^るときは、^{なら}んで ^しず^かに ^いどう^する。

⑥き^{もち}の ^{よい} ^ほけん^{しつ}の ^{つか}い^かた^を ^する。

- ・^ほけん^{しつ}に ^いくときは、^{せん}せい^に ^つた^えて^{から} ^いく。

⑦まわり^の ^{ひと}が ^{よろ}こ^ぶ ^{こと}を ^する。

- ・^じぶ^んの ^{はい}た ^スリ^ッパ^も、^{はい}て^いな^かった ^スリ^ッパ^も、^{なら}べ^る。
- ・あいてに、「^おも^いや^り」を ^もつて^はな^す。「^ありが^{たう}。」「^すご^いね。」^てい^ねい^なこと^ば